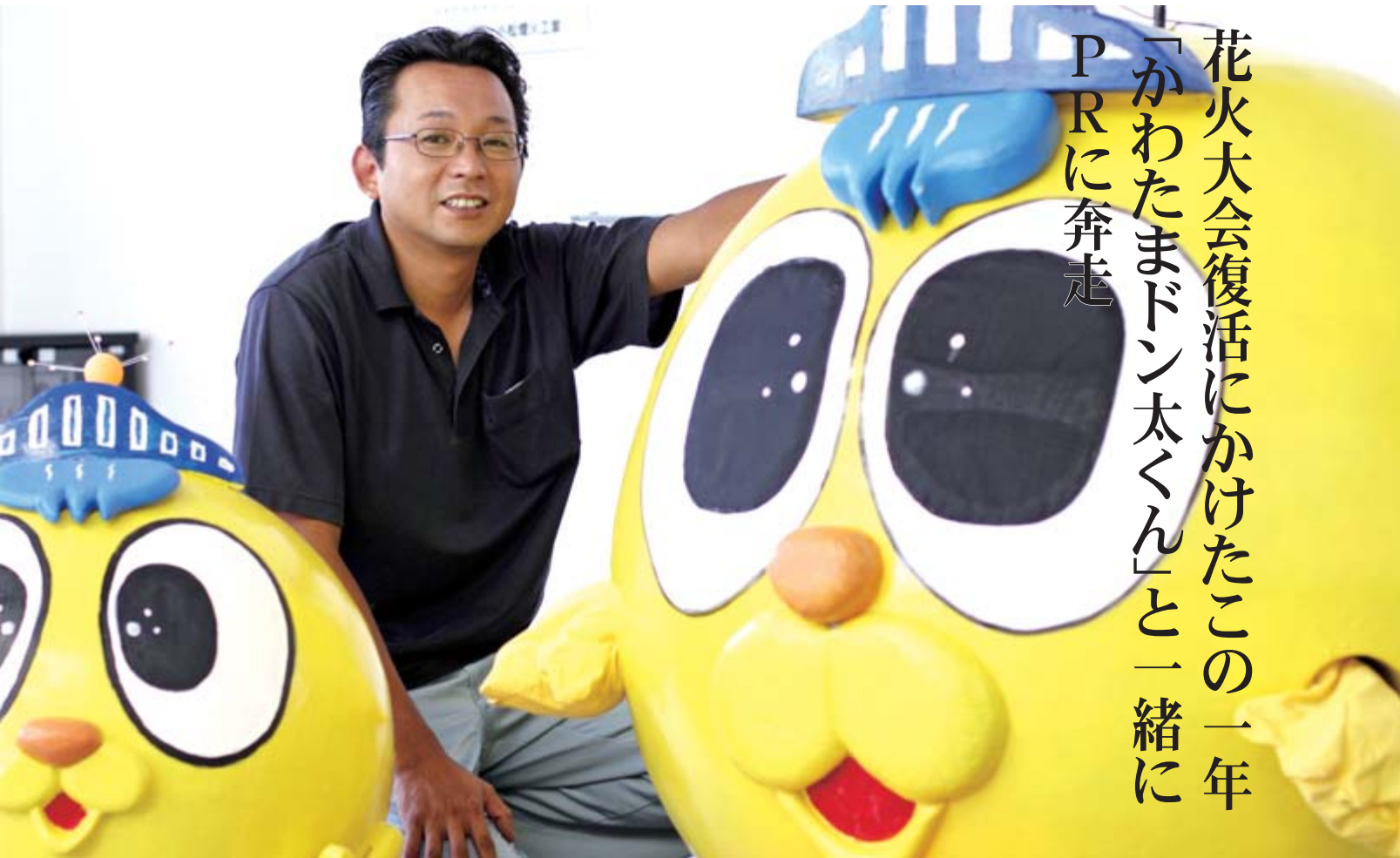


主な内容

- いちのせき元気な地域づくり事業……………P 2～3
- 県との政策協議……………P 4～5
- 暮らしの情報……………P 12～15



花火大会復活にかけたこの一年
「かわたまドン太くん」と一緒に
PRに奔走

この8月、2年ぶりに開催された「おらが自慢のでっかい花火大会」。名物の2尺玉をはじめ、大小1万発もの花火が夜空を彩りました。事業所や個人の提供のほか、多くの人の善意による募金花火も打ち上げられました。この募金に一役買ったのが、「かわたまドン太くん」です。

ドン太くんは花火の妖精の子供で、お祭りが大好き。いつもは2尺の大きさ—このマスコットを製作したのは、一関商工会議所青年部川崎支所の部員です。産声を上げたのは昨春秋。「花火大会の中止が決まった後の青年部の会合で、ゆるキャラで花火大会を盛り上げようと落書きしたのがきっかけ」と同支部長の遊佐芳昭さんは振り返ります。

今年5月、約2週間かけて部員が手作りの青年部の総会でデビューした後は、市内各地のイベントに出向き、花火大会のPRに奔走しました。イベントでの呼び掛けと、川崎町内外の店頭での募金箱に集まった善意は50万円近くで、例年の約10倍に及び、大会運営にも力が入りました。

県外での仕事を経験してからUターン。家業の建築業一筋の遊佐さんにとって、花火大会は夏に欠かせない、あって当たり前のこと。「川崎町規模で花火大会を続けるのは、正直大変だ。運営を町民全体、市全体で担っていく工夫をして、継続していきたい。かつてこの地が北上川の水運でにぎわったように、花火大会を新たなにぎわいの核にしていければ」と先を見据えます。

「おらが自慢のでっかい花火大会」に奔走した青年のリーダー

遊佐芳昭さん

22年4月から一関商工会議所青年部川崎支部長。(前)遊佐建築取締役。1級建築士。川崎町薄衣。38歳



室根 地域農産物栽培体験教室



●農業の大切さを身をもって体験する

地域の基幹産業は農業であるものの、農家であっても農作業を手伝わない子供が多いのが現状。子供たちが農業青年と一緒に野菜の栽培から販売までを体験することで、農業の大切さに気づいてほしいと願うもの。

ジャガイモ、サツマイモ、ダイコン、ハクサイなどの野菜を室根公民館隣の畑で栽培。ジャガイモは収穫を終えました。収穫した野菜は、11月7日開催予定のむろね産業文化祭で販売します。

川崎 お元氣かわさき健康塾事業



●ウォーキングや料理教室で心と体の健康を

明るく元氣な地域づくりをお手伝いする「かわさき健康塾」塾生を公募。40代から80代の塾生13人を中心に、地域を元氣にする活動を行っています。

これまで、砂鉄川ウォーキングマップを作成し町内全戸に配布したほか、2回にわたるウォーキング交流会を実施。今後は、秋に4回コースで行う男の幸せ料理教室、23年2月にかわさき健康福祉まつりの席上での「みんなで歌おう会」の開催を計画しています。

千厩 農業振興から考える就労の確保！桑食品による千厩ブランドの開発



千厩では若い人たちの働く場を作ることを共通のテーマに、地域住民と担当課以外の支所職員も交えて実行委員会を組織して各事業を実施。課題を共有するための講演会も催しました。

●養蚕の町ならではの桑加工品の地産地消を目指す

千厩高や町内の農産加工グループなどが桑の加工品開発を行い、試食会を行いました。今後は生産販売の実施や空き店舗を活用した田舎カフェを開設して“たまり場”をつくり、農家の所得向上と就労の場とする計画です。

東山 みんなで育てよう地域の宝事業



●子供たちの笑顔と安全を守りたい

共働きの家庭が増え、放課後、保護者のいない家庭が増えていることから、松川公民館を会場に、有償ボランティアスタッフを組織し、子供たちの安全な居場所をつくりました。

「松川子どもクラブ実行委員会」を組織し、11人の指導員が交代で子供たちを見守り。子供たちは宿題をしたり、外で遊んだり、本を読んだりと自由にゆったりと過ごしています。土曜、日曜以外の毎日午後3時から6時まで、年間通して実施中。

花泉 花と泉の元氣なまちづくり事業



●花と泉の公園を地域に愛される場所に

地域のシンボル公園である「花と泉の公園」を会場に住民が継続的にイベントを行うことで、地域に愛される公園づくりを目指しています。

ペゴニア館のペゴニアの花が南米のペルー原産であることから、4月から10月までペルー写真パネル展を実施中。7月には駐日ペルー公使を迎えてペルー音楽&ランチを開催しました。今後はフリーマーケットやイベントの開催などを計画しています。

大東 地域活性化交流事業

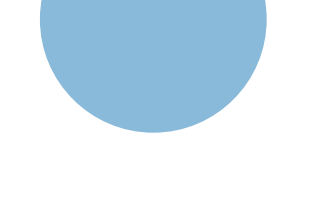


●都会の若者を呼び込み地域の活性化を

地域活性化交流事業は、日本大学生物資源科学部と自治会の交流機会拡大と地域の活性化を目的とした事業です。

今年は、8月3日から5日までの日程で行われ、松原自治会と下内野自治会が12人の学生を受け入れました。参加した学生は、自治会館に宿泊し、普段体験できない草刈りやソバの種まき、ジャガイモ掘り、地域内の支障木の伐採などに住民と一緒に汗を流し、交流を深めました。

一関 南沢地区元氣増プロジェクト



●環境整備を進めごみのない美しい里山を整備

宮城県境に近い山あいに位置する萩荘南沢地区。市道沿線は不法投棄が絶えなかったため、本年3月に市とアダプトプログラム協定を結び、市と協働で美化を進めています。

この取り組みを一層進めるとともに、美しい里山づくりを目指し、南沢あじさいロードを整備。今後は、あじさいロードの延長やEM菌を活用した農産物の生産などを行い、神楽の里「市野々南沢」がより元氣になるよう取り組みます。

一関 南沢地区元氣増プロジェクト



●環境整備を進めごみのない美しい里山を整備

宮城県境に近い山あいに位置する萩荘南沢地区。市道沿線は不法投棄が絶えなかったため、本年3月に市とアダプトプログラム協定を結び、市と協働で美化を進めています。

この取り組みを一層進めるとともに、美しい里山づくりを目指し、南沢あじさいロードを整備。今後は、あじさいロードの延長やEM菌を活用した農産物の生産などを行い、神楽の里「市野々南沢」がより元氣になるよう取り組みます。

いちのせき元氣な地域づくり事業

市民と協働で創意工夫

市は22年度から、新たに「いちのせき元氣な地域づくり事業」を行っています。この事業は、市民との協働による市民が主役の地域づくりの一環として、地域住民と市が創意工夫をしながら特色ある事業を展開し、地域を元氣にしようとするもの。現在、各地域でさまざまな取り組みが盛んに行われています。

■いちのせき元氣な地域づくり事業(平成22年度)

事業名	担当課
「いちのせきやさしいチカラフェスティバル」(男女共同参画事業)	協働推進課
南沢地区元氣増プロジェクト	生活環境課
ボランティアが元氣なまち いちのせき事業	児童福祉課
いちのせき地産地消と逸品推進事業	商業観光課
農業後継者確保促進事業	農政課
光の景観まちづくり事業	都市計画課
体験型イベント～消防フェスタいちのせき～	一関西消防署
いちのせきキャリアカレッジ「I can」(アイキャン)	生涯学習文化課
花と泉の元氣なまちづくり事業	地域振興課
桑の葉生産・販売支援事業～桑園再生プロジェクト～	地域振興課
花泉地域携帯メール配信サービス支援事業	地域振興課
安全・安心な住みよい地域づくり事業	北消防署・水道課
地域のお宝保全事業	建設課
地域活性化交流事業	地域振興課
地域づくり推進計画モデル事業	地域振興課
大東結いっこまつり	保健福祉課
文化財ボランティアガイド育成プロジェクト	教育文化課
ワラビの里推進事業	産業経済課
新規店舗開店等支援事業	産業経済課
地域人材バンク設立運営事業	地域振興課
農業振興から考える就労の確保！(桑食品による千厩ブランドの開発)	産業経済課
山谷川等環境整備事業	市民課
こども遊友パーク事業	産業経済課
東稲山友好の絆事業	地域振興課
元氣の出るホールスタッフ養成講座	東山公民館
みんなで育てよう地域の宝事業	松川公民館
商店街「あ～した天気にな～あれ♪」	産業経済課
「和紙で元気づくり」事業	産業経済課
史跡・遺跡・地域の宝探求整備事業	教育文化課
良いところ発見写真コンクール	地域振興課
室根町活性化計画策定事業	産業経済課
地域農産物栽培体験教室	室根公民館
室根の伝説を紙芝居に	室根図書館
桜の巨木を活かした活性化事業	地域振興課
おらが自慢のでっかい花火大会復活祭	産業経済課
お元氣かわさき健康塾事業	保健福祉課
図書館お仕事セミナー『げんき塾2010』	川崎図書館
体育祭だよ“全員集合”推進事業	教育文化課
もったいない「粋」な暮らしふるさと再生事業	市民課
『よい食』素材の力再発見プロジェクト	産業経済課
健康づくり世代交流推進事業	教育文化課
協働ネットワーク設立促進事業	地域振興課
がんび温泉復活調査事業	水道課
中高生対象グローバルな講演会開催事業	川崎公民館
かわさき産米大収穫祭	産業経済課
地域に在住する外国の方々と共に創る元氣地域づくり事業	地域振興課
川崎地域交通安全対策協議会活性化事業	市民課



桜の巨木を活かした活性化事業(室根町)

「いちのせき元氣な地域づくり事業」は、各支所(一関地域は各担当部)が事業主体となり、地域住民と協議しながら地域の特色あふれる事業を行っています。昨年11月から各支所や担当部でアイデアの検討が始まり、左記の47事業の実施が決まりました。全体の予算は4000万円。地域ごとの内訳は、地域あたり

の均等割を400万円、人口に応じた地域割を100万円から300万円とし、▽一関700万円▽花泉・大東・千厩各600万円▽東山・室根・川崎各500万円となっています。実施事業の制限は特に設けず、地域ごとに自らの発想とアイデアで事業を決定・展開しています。

■問い合わせ先
本庁企画調整課 ☎8641

広い市域を持ち、それぞれ特色ある地域づくりが展開されている本市。この事業実施により、それぞれの地域が元氣になり、ひいては市全体の活性化が期待されています。

県との
政策協議

県立病院の医療体制の充実 など10項目

22年度県との政策協議は、8月30日、一関地区合同庁舎で行われました。藤尾善一県南広域振興局長ほか県関係者と勝部市長、菅原啓祐市議会議長、一関選挙区選出の県議会議員などが出席し、10項目の要望書を勝部市長から藤尾局長に手渡し、協議を行いました。



国道284号室根バイパス整備に向けて設けた相談室



県道一関大東線(流矢地区)



整備が進む国道342号花泉バイパス

勝部市長は、「一関市が抱えるいろいろな課題の中から特に重要と考える10項目について説明をさせていただきます。いずれの項目も深刻な地域課題であり、その解決に向けたご指導と積極的なご支援、ご協力についてお願いしたい」とあいさつ。藤尾県南広域振興局長に10項目の要望書を手渡し、県立病院の医療体制の充実などについて説明しました。

国道、県道の整備促進

藤尾局長は、県立病院の診療科目の状況を説明した上で「関係大学に医師の派遣を要望しているが、即戦力となる医師の招へい活動によって診療科目の充足に積極的に取り組んでいきたい」と語りました。

要望した10項目は、以下の通りです。

国道、県道の整備促進のうち、次の3路線について要望しました。

(1)国道342号：仙台北部地域との産業、経済および観光交流を一層推進し、「中東北」としての地域振興を図るため重要な路線であり、交通混雑の解消などのため、花泉バイパスを早期に完成するよう要望しました。また、狭いカーブも多く、大型車両などの通行が危険な状態と

なっている花泉バイパス以南の約8.5km区間についても早期に整備するよう要望しました。

(2)国道284号：三陸沿岸部から東北新幹線や東北縦貫自動車道へのアクセス道として、地域経済の発展と広域的な社会交流を支えている重要な路線であり、室根バイパスの早期完成と道の駅などの関連施設の整備について要望しました。また、弥栄地区の早期整備についても要望しました。

(3)主要地方道一関大東線：市中心部と東山、大東地域を結ぶ重要な路線ですが、通勤車両が狐禅寺地区に集中し、渋滞が恒常化していることから市道弥栄線との交差点を早期に改良するよう要望しました。また、本路線唯一の未整備区間である東山町生出地区から大東町流矢地区間は、交通事故が多発している状況にあり、早期に整備するよう要望しました。

県営土地改良事業により造成された大規模基幹施設の維持管理に係る支援制度の創設

一関市と藤沢町で進められている、県営畑地帯総合整備事業藤崎地区は、県営かんがい排水事業藤崎地区で整備した大規模かん

両磐保健医療圏内の県立病院医療体制の充実

両磐保健医療圏内の中心的な役割を担う県立磐井、千厩、大東、南光の各病院は、常勤医師の不足に伴い、磐井病院では呼吸器科と眼科が、千厩病院では整形外科、産婦人科、眼科が休診するという深刻な事態が続いており、適正な医療の確保が著しく困難な状況にあることから次の項目を要望しました。

- (1)県立磐井病院の耳鼻咽喉科、呼吸器科および眼科への常勤医師の配置
- (2)県立千厩病院の内科医師の増員および各診療科への常勤医師の配置
- (3)県立大東病院の内科医師の増員および病院施設の改築整備
- (4)県立南光病院の精神科医師の増員

両磐地域職業訓練センターへの支援強化

同センターは、職業訓練を行う拠点施設として産業振興にきわめて重要な施設ですが、平成22年度末をもって廃止し、土地所有者である地元自治体に無償譲渡する旨の通知が、国からありました。

同センターは、両磐地域の産業の活性化、産業人材育成の観点から欠かせないため、今後予想される施設改修や機器更新などにおける財政的支援及び運営費などの支援について充実、強化するよう要望しました。

「平泉」文化遺産の世界遺産登録推進と「骨寺村荘園遺跡」の拡張登録へ向けた調査研究などへの支援

世界遺産登録に関し、国、県が次の事項に主体的に取り組むよう要望しました。

- (1)平成23年の「平泉」の世界遺産登録を強力に推進すること
- (2)「骨寺村荘園遺跡」について、できるだけ早い時期に追加推薦への道筋が示されるよう取り組むこと
- (3)そのための学術調査・研究あるいは発掘などにかかる人的支援や財政支援を図ること

子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン接種の国による財政支援の実現

我が国で毎年約1万5千人の方が発症している子宮頸がん。

がい揚水施設(注2)を活用するものですが、社会・農業情勢の変化などにより、基幹施設の維持管理費を受益者自ら確保することが困難な状況にあります。

このため、公益性を有する大規模基幹施設である揚水機場の管理体制整備と施設の維持管理に要する経費に対して、「国営造成施設管理体制整備促進事業」と同様の支援制度を創設するよう要望しました。

岩手県南技術研究センターの整備充実

同センターは、企業との共同研究や技術相談、試験分析、人材育成事業など、ものづくり産業を支援し、地域産業の活性化に大きな役割を果たしています。しかし、現有機器では技術相談などに対応できない場合もあり、また無停電電源装置の早急な整備などが必要ことから同センターの整備充実について要望しました。

地上デジタル放送の難視聴解消のために設置するギャップファイラー電波利用料の軽減措置

地上デジタル放送の難視聴を



両磐保健医療圏内の中心的な役割を担う磐井、南光(左)、千厩(中)、大東(右)の各県立病院

解消するためには、「ギャップファイラー」(注3)の活用が有効な手段となりますが、現在、国では、電波利用料の改定(値上げ)が検討されていることから、電波利用料の軽減措置の継続について、国に働きかけるよう要望しました。

(注1)細菌性髄膜炎 脳や脊髄の表面をおおっている髄膜にウイルスなどが感染し、発症するもの。かぜのような軽い症状から始まり、全身状態が急速に悪化し、けいれん、意識障害、高熱、嘔吐、頭痛などの症状がみられる。死亡率も高い。

(注2)大規模かんがい揚水施設 北上川から川崎町と藤沢町の畑地(計画受益面積635.5ha)の農業用水をくみ上げる大規模な揚水施設

(注3)ギャップファイラー 電波の届きにくい地域や場所の受信特性を改善する装置のこと。

◎問い合わせ先
本庁企画調整課 ☎208641

整備計画委員会から提言書

基本理念 「でかけよう ことばの海へ 知の森へ」

新しい一関図書館の整備については、市民20人で構成する新一関図書館整備計画委員会（佐藤 暁 委員長）で協議と検討が進められています。9回の委員会と2度にわたる視察を経て、基本構想案、基本計画案と候補地案を8月30日に佐藤委員長が教育委員会へ提言を行いました。

第9回委員会には、委員ら約30人が出席。佐藤委員長は、「これまで多くのご意見をいただき、それぞれの立場や見識から図書館にかける熱い思いを感じている。我が市の知的水準の一つの象徴として立派な図書館ができることがとても楽しみである」とあいさつ。協議終了後に鈴木功教育委員長に提言書を手渡しました。



提言書を手渡す佐藤委員長(右)

由にとつて見る開架スペースが狭いことから、図書館で持つている本の3分の1程度しか置けず、ゆっくりと座って読むことのできるイスも置くことができません。

設計の段階で検討しますが、開架スペースには、子どもが楽しめるスペース、視聴覚ブース、ゆっくりと新聞や雑誌が読めるコーナーなども設置する予定です。

また、昭和47年の開館で老朽化が進み、階段や段差など特に高齢者や幼児などにとつて使いにくい状況にあるなど、大規模な改善が求められています。

さらに現在の敷地の一部が、磐井川堤防改修事業に伴う堤防用地の対象となっており、一関市街地の安全性を確保するためにも早期に移転する必要があります。

さらに現在の敷地の一部が、磐井川堤防改修事業に伴う堤防用地の対象となっており、一関市街地の安全性を確保するためにも早期に移転する必要があります。

どんな図書館になるの？

新一関図書館の想定される規模	
延べ床面積	およそ4300~4500㎡
蔵書能力	およそ50万冊
座席数 (開架スペース)	およそ260席
事業費	およそ17~18億円 (用地費を除く)

どうして新しく作るの？

現在の一関図書館は、本を自

施設の規模やサービスなども計画委員会から提言をいただいています。

計画委員会からは、新しい図書館の機能やサービスが十分に

どこに建てるの？

主なスケジュール	
平成22年度	整備基本構想・基本計画の策定 用地決定、基本設計
平成23年度	実施設計
平成24年度から平成26年度	建築工事、開館、現施設の解体

いつできるの？

磐井川堤防改修事業に支障が出ないよう、平成26年中の開館を目指し準備を進めます。

果たせることを第一に考え、市のまちづくりの方針に沿った配置も念頭に置いて検討を進めた結果、候補地を磐井病院跡地（山日字前田地内）と現在の一関文化センター体育館敷地（大手町地内）の2カ所とする提言がありました。

市では、この提言を尊重しつつ、市民の皆さんや議会などからご意見をいただきながら、最終的な候補地を決定する予定です。

市では、最終的な候補地を決定するため、市民の皆さんから候補地選定に関する意見を募集しています。

分庁舎、各支所、各図書館に計画委員会から提言のあった候補地案と募集用紙を備え付けるほか、ホームページにもこれまでの検討状況と併せて掲載しています。

【意見の募集期間】9月24日(金)まで 【問い合わせ・送付先】生涯学習文化課 住所 一関市赤荻字清水33 ☎06594/FAX06580 E-Mail shogai@city.ichinoseki.iwate.jp



立地企業

株タイセイプラスが立地

市は8月24日、株タイセイプラスと本社愛知県清須市、後藤登志雄代表取締役と立地協定の調印を行いました。

協定調印後、勝部市長は、「心より歓迎する。県内に自動車関連産業の集積が進む中、一関を選んできたがうれしく思う。今後、事業がグローバルに展開し、大きく飛躍することに期待したい。中東北の拠点を目指す中で実現した今回の立地協定締結であり、ぜひ地域に根差した

企業になってもらいたい。市としても、県と連携し、十分バックアップしていきたい」とあいさつ。後藤代表取締役は、「物流コスト削減のため宮城、岩手の県境で立地場所を探していた。一関市は関東自動車工業岩手工場（金ヶ崎町）とセントラル自動車（宮城県大衡村）の中間地点。場所的にも、工場の規模的にも適当で立地を決めた。市、県の皆さんにご協力いただきながら、この地に根を張れるようがんばっていきたい」と決意を語りました。

語りました。

同社は、自動車用空調ダクトやハイブリッド車用冷却ダクト、スポイラーなどを製造しています。今回、東山町の敷地面積2996平方メートル、延べ床面積811平方メートルの遊休工場を活用し、東北工場として9月に本格稼働する予定です。従業員は当初5人を地元採用し、2年後には26人体制へと拡大が見込まれています。



立地協定に調印後握手を交わす(左から)宮館副知事、後藤代表取締役、勝部市長、菅原市議会議員

農業委員会と教育委員会が移転

事務室の配置

現在分庁舎として利用している県立一関二高清水校舎を県教育委員会に返還することに伴い、10月25日㊦から農業委員会事務局が本庁舎に、教育委員会事務局が本庁舎と一関地区合同庁舎に移動し、業務を行います。これらの事務所の移動に伴って、本庁舎の事務室の配置を次のように変更します。

監査委員事務局と一関市・藤沢町合併協議会事務局は9月27日㊧から、他の課等は10月12日㊨から移動先で業務を行います。

◆問い合わせ先…財政課管財係

【移動前】		
施設名	課等名	
本庁舎	5階	総務課 財政課 骨寺荘園室 選挙管理委員会事務局
	3階	企画調整課 協働推進課 一関市・藤沢町合併協議会事務局
	2階	監査委員事務局
分庁舎	農業委員会事務局	
	教育委員会事務局	
	▷教育総務課	
	▷学校教育課	
	▷生涯学習文化課 ▷体育課	

【移動後】			
施設名	課等名		移動日
本庁舎	5階	骨寺荘園室(5階内移動)	10月12日
		監査委員会事務局	9月27日
		農業委員会事務局 教育委員会事務局 ▷教育総務課 ▷学校教育課	10月25日
一関地区合同庁舎	3階	企画調整課(3階内移動) 協働推進課(3階内移動)	10月4日
		総務課 選挙管理委員会事務局	10月12日
一関地区合同庁舎	2階	財政課 一関市・藤沢町合併協議会事務局	9月27日
		教育委員会事務局 ▷生涯学習文化課 ▷体育課	10月25日

フエンシングで全国8位

インターハイで入賞

一関二高フエンシング部の2人が、沖縄県で開かれた全国高校総合体育大会(インターハイ)フエンシング競技男子個人の部で8位入賞を果たしました。サーブルの千葉誠人君(3年)、エベの佐々木翔君(同)です。二人の選手や酒井久美子校長ら関係者が8月25日、市役所本庁を訪れ、田代副市長にインターハイでの活躍を報告しました。



上/全国8位を田代副市長(中央)に報告した千葉誠人君(左)と佐々木翔君
下/全国大会での活躍を勝部市長(左から2人目)に誓った千葉香純さん(左はじ)、日高ダイヤさん(右から2人目)、大河原恵莉さん

田代副市長は「本当におめでとう。地震災害の完全復興の年にふさわしい活躍ぶり、ありがとう。平成28年には国体のフエンシングが本市で開催される。今後とも活躍していただきたい」と祝福しました。

千葉君と佐々木君は「大舞台で緊張したが、目標のベスト8に入った。高校最後の大会で記録を残せてうれしい」「全国での入賞を目標に頑張ってきた。先生や先輩のおかげなので感謝している」と振り返りました。

全中に4種目6人出場

市内の3中学校の生徒6人が県大会・東北大会を勝ち抜き、8月下旬に中国地方で開かれた全国中学校体育大会に出場しました。

そのうち2校の選手、学校関係者らが8月17日、市役所本庁を訪れ、勝部市長に全国大会での活躍を誓いました。体操個人に出場する千葉香純さん(山目中3年)は「自分の力を十分に発揮しノミスで頑張りたい」、ソフトテニス個人に出場する日高ダイヤさん(桜町中3年)と大河原恵莉さん(同)は「いろいろな人に支えられてここまでできた。頑張りたい」「一戦一戦悔いの残らないようプレーしたい」とそれぞれ抱負を述べました。勝部市長は「6年後に岩手で国体が開かれますが、皆さんは未来の県代表として活躍していただきたい。期待しています」と激励しました。

このほか同大会に出場したのは、次の皆さんです。
【卓球】男子個人：皆川朝君(猿沢中2年)、大槻周瑛君(同)
【水泳】男子個人400m自由形、400m個人メドレー：小松代和磨君(山目中2年)

34.9度!!真夏日のオアシス



上/この日のために作った揃いの赤いTシャツを着て乾杯
下/味や香りが一つ一つ異なる地ビールが会場にすなり

第13回全国地ビールフェスティバルin一関は8月20日から3日間、一関文化センター前広場を会場に開催されました。44都道府県から64社が参加し、各社自慢の地ビールが会場に並びました。また、地元安全・安心な食材を使ったおつまみコーナーに25店が出店。おいしいおつまみを求めて長い列ができました。中日の21日、会場の中でひときわ目立つ団体。神奈川県藤沢市から、地元パブオーナーの大川裕寿さん率いる65人の飲み仲間が参加しました。

間が参加しました。揃いの赤いTシャツを着て、顔を赤らめながら「全銘柄制覇したい」など、思い思いに飲み進めていました。期間中は真夏日が続く、22日は、最高気温が34.9度にまで到達。汗が噴き出るような暑さの中、多くの人たちが会場は大いにぎわいました。
3日間の地ビールの消費量は7080ℓ(大ジョッキ700ℓ、小ジョッキ約1万114杯)と、昨年の6437ℓを大きく上回り、過去最高量を記録しました。

■市内のデジタル中継局の開局状況

中継局名	種別	開局時期	放送チャンネル
一関(東稲山)	テレビ中継局	19年開局済	NHK総合
室根(室根山)	テレビ中継局	19年開局済	
大東京津畑	テレビ中継局	22年3月開局済	
一関上大桑	テレビ中継局	22年3月開局済	
一関小山	テレビ中継局	22年3月開局済	NHK教育
大東丑石	テレビ中継局	22年3月開局済	
大東前畑	テレビ中継局	22年3月開局済	IBC (岩手放送)
千厩	テレビ中継局	22年10月1日(予定)	
岩手東山	テレビ中継局	22年11月30日(予定)	TVI (テレビ岩手)
大東遅沢	テレビ中継局	22年11月15日(予定)	
大東猿沢	テレビ中継局	22年11月1日(予定)	
一関釣山	テレビ中継局	22年11月30日(予定)	
花泉	テレビ中継局	22年12月13日(予定)	MIT (めんこいテレビ)
大東内野	テレビ中継局	22年11月30日(予定)	
大東下内野	テレビ中継局	22年10月31日(予定)	IAT (岩手朝日)
一関南沢	ギャップファイラー	22年12月(予定)	
花泉永井	ギャップファイラー	22年12月(予定)	
花泉日形	ギャップファイラー	22年12月(予定)	
大東上大原	ギャップファイラー	22年12月(予定)	
大東沖田	ギャップファイラー	22年12月(予定)	

※ギャップファイラー…難視聴対策用の小規模無線装置
※開局の半月ほど前から試験放送が始まり、視聴可能となります。

市内中継局の開局間近

広報いちのせき4月1日号でお知らせしていた「デジタル中継局が、上表のとおり開局します。視聴エリアの世帯には、試験放送の実施に合わせ、チラシが配布されます。」
上記の中継局が開局してもなお、地上デジタル放送が個別アンテナで受信できない世帯において、高性能アンテナで視聴可能となる場合、経費の一部が国の助成制度の対象となること

- 助成の要件 以下の要件をすべて満たしていること。①現在、アナログ放送を個別アンテナで視聴している世帯②地デジ難視対策計画(総務省公表)で「新たな難視」に特定され、その対策が「アンテナ対策」となっていること③工事未着手であること④高性能アンテナの工事見積額が3万5千円を超えていること⑤他の地デジに関する助成を受

けていないこと
■助成額 工事費の3分の2に相当する額もしくは工事費から3万5千円を差し引いた額のいずれか低い方の額
■申請手続き 助成を受けるには、工事を行う前に申請手続きが必要です。
※認定は随時進められています。受信できないときはすぐにご連絡ください。

■問い合わせ先 総務省地デジコールセンター ☎0570-070101(平日9時~21時、土曜9時~18時)

産直 産直山ちゃん

行こうよ! Vol.10 (大東)

手間をかけた天日干しのお米が一番の売り物



国道343号沿い、大原の市街地を少し過ぎた場所に位置する産直山ちゃん。黄色い外壁が目印です。大原の山口地区全51世帯が構成員となっている山口産直組合が運営しています。季節の新鮮野菜をはじめ、干しシイタケ、海産物、木工芸品、手工芸品、リサイクルの洋服などさまざまな品が並びます。春にはシドケやタラの芽、コゴミなどの山菜、秋には天然のナラタケやクリタケが店頭を彩ります。店舗の奥には食堂が併設され、買物客や組合員の語らいの場にもなっています。

中でもおすすめは天日干しのお米。ここ山口地区では、地区内で生産される米の半分以上が現在も「はせがけ」によって自然乾燥されています。「自然乾燥の米のおいしさは、ご飯が冷めたときにわかる。うまいですよ」と菅原隆一組合長。「おにぎりにして食べると、ご飯の味が際立ちます」と手間をかけて生産したお米のおいしさを説明します。
●「補助金を有効に使うには一」と産直設立

直売所設立の契機は、地区に交付された中山間地域等直接支払交付金をどのように使うかという話し合い。高齢者が作った野菜を販売したり、地域の交流の場となることを期待し、平成18年7月にオープンしました。

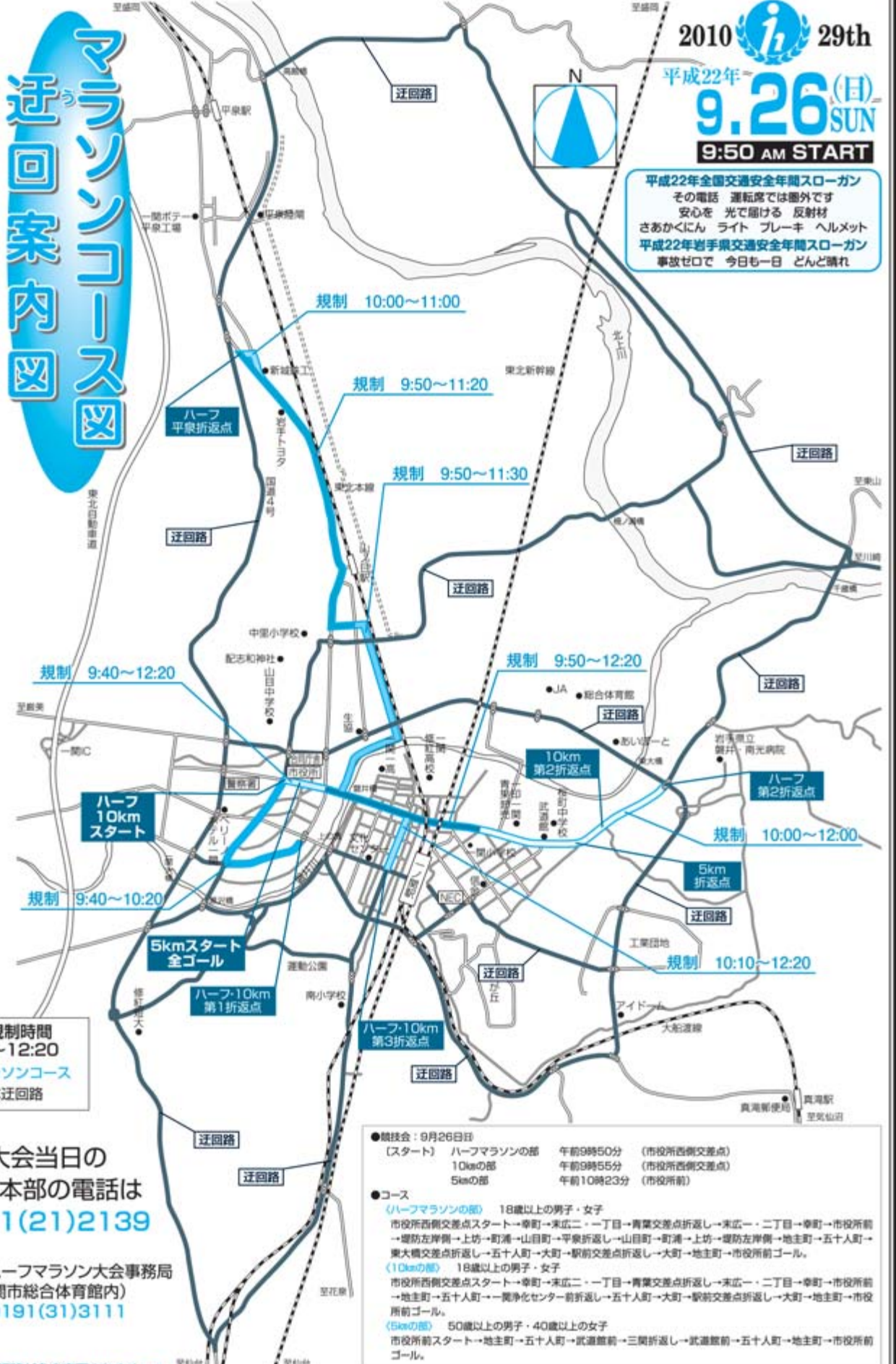


組合員の一人、加藤勝司さん(71)は山菜やキノコ採りの名人。山の幸のほかにも、さまざまな野菜を保存方法を工夫して年間通して出荷しています。「自分の作ったものが売れるとうれしくて、もっと工夫しようという気になる。ここにいればいろいろな人と話ができる」とやりがいを語ります。菅原組合長は「加工施設を作って、もちやお菓子などの販売も行いたい」と今後の抱負を話します。

- ◆運営…山口産直組合(菅原隆一組合長) ☎72-2877
- ◆場所…大東町大原字金山22-1
- ◆営業時間…4月~10月9:00~17:00、11月~3月9:00~16:00
- ◆定休日…12月31日~1月3日



第29回 一関国際ハーフマラソン大会



交通規制時間
9:40~12:20
マラソンコース
主な迂回路

大会当日の
大会本部の電話は
0191(21)2139

一関国際ハーフマラソン大会事務局
(一関市総合体育館内)
TEL 0191(31)3111

バスの運行経路が多少変更されますので
ご注意・ご協力くださいますようお願いいたします。

◎大会開催中は警察官・交通指導隊・防犯隊等の指示に従い通行願います。

●競技会：9月26日
(スタート) ハーフマラソンの部 午前9時50分 (市役所西側交差点)
10kmの部 午前9時55分 (市役所西側交差点)
5kmの部 午前10時23分 (市役所前)

●コース
(ハーフマラソンの部) 18歳以上の男子・女子
市役所西側交差点スタート→市役所前→東二丁目→青葉交差点折返し→末広二丁目→市役所前→東大橋交差点折返し→五十人町→大町→駅前交差点折返し→大町→地主町→市役所前ゴール。
(10kmの部) 18歳以上の男子・女子
市役所西側交差点スタート→市役所前→東二丁目→青葉交差点折返し→末広二丁目→市役所前→地主町→五十人町→一関浄化センター前折返し→五十人町→大町→駅前交差点折返し→大町→地主町→市役所前ゴール。
(5kmの部) 50歳以上の男子・40歳以上の女子
市役所前スタート→地主町→五十人町→武蔵館前→三関折返し→武蔵館前→五十人町→地主町→市役所前ゴール。



◎犬の登録窓口・問い合わせ先...
一関保健センター、各支所市民課環境衛生係

平成22年度 狂犬病予防注射



秋の狂犬病予防注射(9~10月)

22年度秋季の集合注射を日程表のとおり行います。
郵送されたはがきを持参の上、最寄りの会場で接種してください。都合により接種できない場合は、10月末日までに市内の動物病院で接種してください。
※接種会場での咬傷事故などには市は責任を負いません。
▷該当犬...生後91日以上で今年度未接種の犬
▷料金...3100円(訪問注射は4100円)

犬の登録

犬の登録は生涯に一度となっています。まだ犬の登録の手続きを済ませていない飼い主は、登録手続きを済ませてから狂犬病予防注射を接種してください。
▷該当犬...生後90日以上の子犬
▷登録料...3000円
▷日時...月~金曜 8:30~17:15

秋の狂犬病予防注射日程表

地域	日	場所	時間	対象地区	
大東地域	10/13	内野生活改善センター	9:00~9:05	大原	
		旧下内野自治会館	9:15~9:20		
		上大原下自治会館	9:30~9:35		
		中島自治会館	9:45~9:50		
		弘川稚蚕飼育所	10:00~10:05		
		大久保自治会館	10:15~10:20		
		こだま作業所	10:35~10:40		
	大原公民館	10:55~11:05			
	14	老人ホームこはぎ荘	11:20~11:25	曾慶	
		曾慶地区センター	11:35~11:40		
		上摺沢集会所	11:50~11:55		
		松原自治会館	13:00~13:05		
		水晶館	13:15~13:20		
		折沢自治会館	13:30~13:35		
摺沢体育館(旧摺沢公民館)		13:45~13:55			
15	下摺沢自治会館	14:05~14:10	摺沢		
	堺ノ沢自治会館	14:20~14:25			
	洪民中央会館	9:00~9:05		洪民	
	洪民ひまわり会館	9:15~9:20			
	峠自治会館	9:35~9:40		猿沢	
	大東農村環境改善センター	9:50~9:55			
	下猿沢自治会館	10:05~10:10			
	新渡戸振興センター	10:25~10:30			
	天狗田生活改善センター	10:40~10:45			
	旧天狗田小学校東側駐車場	10:55~11:00			
	丑石生活改善センター	11:20~11:25			
	前畑コミュニティセンター	11:35~11:40			
	大東開発センター	11:50~12:00		興田	
	旧興田小学校西門	13:00~13:05			
中川生活改善センター	13:15~13:20				
栄屋商店前	13:35~13:40				
遅沢自治会館	13:55~14:00				
訪問注射(事前に予約が必要です)	全日	全地区			
15	訪問注射(事前に予約が必要です)	全日	全地区		
千厩地域	10/14	大平集落センター	9:30~9:40	奥玉	
		宝築集落センター	9:45~9:55		
		奥玉ふるさとセンター	10:00~10:15		
		花貫会館	10:20~10:30		
		JA磐清水ふれあい店(旧磐清水支所)	10:40~10:50		
		にごりぬま会館	11:00~11:10		
		愛宕児童公園	11:20~11:35		
	エスピア南側駐車場	11:45~11:55			
	15	訪問注射(事前に予約が必要です)	午後	千厩	
		千厩支所(北側)	9:15~9:30		
		松澤神社駐車場	11:15~11:25		
		パレス・スズキ・マリアージュ駐車場	11:35~11:45		
		清田青年会館	9:40~9:50		
		小梨公民館清田分館	10:00~10:10		
小梨公民館駐車場		10:25~10:40			
みなみ交流センター	10:50~11:00				
訪問注射(事前に予約が必要です)	午後	全地区			
東山地域	10/15	松川公民館	9:00~9:10	松川	
		野平公民館	9:20~9:30		
		東山農村勤労福祉センター	9:40~9:50		
		東山支所	10:00~10:10		
		旧あご集会所	10:20~10:30		
		里前集会所	10:40~10:50		
		ゆみおり館	11:00~11:05		
	磐井里公民館	11:20~11:30			
	15	横沢バス停留所	13:20~13:25	田河津	
		竹沢構造改善センター	13:35~13:40		
		野土消防コミュニティセンター	13:50~14:00		
		束稲生活改善センター	14:10~14:15		
		愛花夢館(矢ノ森)	14:25~14:30		
		訪問注射(事前に予約が必要です)	14:40~		
訪問注射(事前に予約が必要です)		午後	全地区		
川崎地域	10/12	鴨地公民館	9:10~9:20	薄衣	
		旧加妻椎茸乾燥場	9:30~9:35		
		高成児童遊園付近	9:45~10:00		
		大久保公民館	10:10~10:20		
		巻畑研修センター	10:30~10:35		
		針山研修センター	10:45~10:55		
		農村研修センター(千手堂)	11:05~11:20		
	12	防災センター東側東屋	11:30~11:50	薄衣・門崎	
		訪問注射(事前に予約が必要です)	午後		
		訪問注射(事前に予約が必要です)	午後		全地区

地域	日	場所	時間	対象地区	
一関地域	10/3	関が丘コミュニティセンター	11:05~11:15	一関	
		一関保健センター	11:35~11:50		
		市役所本庁北側駐車場(西寄り)	11:10~11:25		
		赤荻農業倉庫	11:20~11:40		
		市営町浦アパート駐車場	10:55~11:05		
		三関郵便局	9:00~9:10		
		狐禅寺公民館	9:20~9:30		
	10/3	並木集会所	9:40~9:50	真滝	
		真滝駅前駐車場	10:00~10:10		
		真柴コミュニティセンター	10:25~10:35		
		東中田集会所	10:45~10:55		
		一関生活改善センター(本寺)	9:00~9:10		
		つくしんぼ前(旧JA山谷支店)	9:20~9:30		
		一関自然休養村管理センター	9:40~9:50		
9/26	松原公民館	10:00~10:10	萩荘		
	市野々農業倉庫	10:20~10:30			
	萩荘公民館	10:40~10:50			
	古内公民館	11:00~11:10			
	消防コミュニティセンター(萩荘郵便局脇)	11:30~11:40			
	舞川6区公民館	9:40~9:50			
	舞川公民館	10:05~10:15			
9/26	舞川公民館下相川分館	10:35~10:40	舞川		
	弥栄公民館	9:00~9:10			
	弥栄公民館平沢分館	9:20~9:30			
	9/26	日形公民館		9:00~9:10	日形
		老松公民館		9:20~9:35	
		金沢公民館		9:45~9:55	
		花泉公民館		10:05~10:20	
花泉支所		10:30~10:45			
油島公民館		11:00~11:10			
涌津公民館		11:20~11:30			
9/26	永井公民館	11:45~12:00	永井		
	中里地区会館	8:45~8:50			
	浜横沢下地区会館	8:55~9:00			
	三峯地区農村会館	9:10~9:15			
	第4区集落センター	9:20~9:25			
	大里地区会館	9:30~9:35			
	田茂木地区コミュニティセンター	9:40~9:45			
10/5	屋中地区会館	9:50~9:55	室根		
	折壁町裏駐車場	10:05~10:10			
	コミュニティ消防センター	10:15~10:20			
	西の沢地区集落センター	10:25~10:30			
	高沢地区集落センター	10:35~10:40			
	ひこばえの森交流センター	10:50~10:55			
	第13地区7部落集会所	11:00~11:05			
	第15地区会館	11:10~11:15			
	佐野地区会館	11:20~11:25			
	浮野地区生活改善センター	11:35~11:40			
	竹野下地区会館	11:45~11:50			
	交流促進センター	11:55~12:00			
	平原地区会館	12:10~12:15			
	訪問注射(事前に予約が必要です)	8:45~12:15		全地区	

犬の登録も忘れずに!!



INFORMATION

暮らしの情報

募集

「減クルマ」チャレンジジュ
ーク参加事業所・協賛店

市と県公共交通利用推進協
議会では、二酸化炭素の削減や
公共交通体系のあり方を考え
るきっかけとして、クルマへの
過度な依存を減らしつつ、クル
マと他の移動手段を賢く使い
分ける取り組みへの参加事業
所および協賛していただける
商店などを募集しています。

◇取組期間：10月4日①～11
日②◇対象：市内の事業所◇
受付期限：9月24日③
◎応募先・問い合わせ先：本
庁協働推進課 ☎28671

計量モニター
◇期間：10月16日④～11月15

195⑦1778

来て見て発見一関おもしろ
館秋の特産品づくりイベント

「よかつたね」蔵美街道産
直市」と同時開催です。

◇日時：9月19日⑧10時～16
時◇会場：道の駅「蔵美溪◇
内容：市内特産品業者による
特産品づくり体験および販売
◇料金・定員：▼手焼きせんべ
い(100円・100人)▼ソー
セージ(500円・10人)▼和菓
子(500円・10人)▼陶器3
00円・20人※粘土代別途▼
もちつき(300円・10人)▼ア
イスクリーム(500円・15人)
▼ジャム加工(500円・10人)

★市役所

- ▶本 庁 ☎21-2111
- ▶花泉支所 ☎82-2211
- ▶大東支所 ☎72-2111
- ▶千厩支所 ☎53-2111
- ▶東山支所 ☎47-2111
- ▶室根支所 ☎64-2111
- ▶川崎支所 ☎43-2111

★一関市ホームページ

- ▶パソコンから <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/>
- ▶携帯電話から <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/m/>

★テレホンサービス

- ▶災害発生・休日(日曜・祝日)当番医情
報提供サービス ☎0180-991199
- ▶災害時の河川水位など
一関地域：☎21-8899
川崎地域：☎43-4112・4113

日④◇資格：市内に住む20歳
以上の人で、普段食料品を市
内店舗から購入する人※10月
15日⑤午後の説明会に参加で
きる人◇定員：10人◇謝礼：
5000円◇受付期限：9月
24日⑥
◎申込先・問い合わせ先：本
庁商業観光課 ☎28412

「文芸いわい第24号」作品

◇募集作品：▼詩▼短歌▼俳
句▼川柳※題材、内容は自由
既発表作品も可◇応募資格
：両隣地区内に居住または活
動している人(小中学生を除
く)◇応募方法：応募作品は、
B4判400字詰め原稿用紙
に題名、居住地、氏名を記入し
てください。※応募作品は返
却しません◇受付期限：10
月31日⑦◇その他：作品集は

「伝えたい想いを北方領土返
還に向けて」スナップ写真
内閣府では、北方領土返還
に向けた多くの人の声をより
積極的に発信していくため、
「伝えたい想いを北方領土の
返還に向けて」と称して、「メ
ッセージフリップ」を活用し
た企画を展開します。
◇募集期限：23年2月28日⑧
◇応募方法：写真を添付した
メールを rika@hoppo-e-tip.jp
・go.jpまで送信してください。
◎問い合わせ先：内閣府北方
対策本部啓発係 ☎03(52
53)2111 ホームページ
<http://hoppo-e-tip.go.jp>

◎問い合わせ先：本庁商業観
光課 ☎28412

いちのせきグリーンツー リズムセミナー

農家民泊や農業体験受け入
れに関心のある皆さん、一緒
にグリーン・ツーリズムに取
り組んでみませんか。このセ
ミナーは先進地視察による事
例研修、ワークショップなど
で全4回開催します。第1回
はグリーン・ツーリズムの情
勢と一関市の進む方向につい
て意見交換を行います。

◇日時：9月22日⑨19時～21
時◇会場：川崎農業活性化セ
ンター2階研修室◇受付期限
⑩3861

：9月21日⑪
◎申込先・問い合わせ先：本
庁農政課 ☎28421

芦東山記念館開館3周年記 念事業

「花開く仙台藩の学問と文
化」芦東山の頃に活躍した
人々と題し、芦東山の未公
開資料や、その時代に活躍し
た仙台藩四大画家の作品など
を展示紹介します。

◇期間：9月22日⑫～12月19
日⑬※入館時間9時～16時30
分◇会場：芦東山記念館企画
展示室
◎問い合わせ先：同記念館 ☎

催し・講座

県民の森主催行事

①魚止め・七滝探訪ツアー
◇日時：9月19日⑭9時～16
時◇内容：秋の魚止めの滝と
七滝を巡る

②きのこ鑑定会

◇日時：9月26日⑮9時～13
時◇内容：自分が採取したキ
ノコの鑑定にトライ。講師が
指導します。

【共通事項】

◇集合場所：県民の森学習館
◇参加料：各1000円(温
泉券付き)

◎申込先・問い合わせ先：森
林ふれあい学習館フォレスト
☎0195⑯2092 FAX 0

岩手・宮城内陸地震復興支 援植樹会

震災で失われた緑を取り戻
すため、岩手・宮城・秋田3県
合同で植樹会を開催します。
◇日時：9月23日⑰⑱11時～
◇場所：宮城県栗原市◇定員
：先着70人◇内容：被災地で
の植樹、被災現場の視察など
※少雨決行◇参加料：無料※
昼食などは、持参してください。

◎申込先・問い合わせ先：県
南広域振興局経営企画部 ☎0
197⑳2812 FAX 0197
⑳3749

住宅祭2010



「住みよいまちづく
り」をテーマに開催し
ます。
◇日時…10月2日⑳・
3日㉑10:00～16:00
◇会場…一関市総合体
育館
◇入場料…無料
◇内容…【企画展示】▶
地震に強い家づくり
(木造住宅耐震診断・
改修普及コーナー)
▶市景観まちづくり
(いちのせき百景・児
童絵画展「私の好きな風景、まちなみ」)▶在来工法木
造住宅模型展示【無料住宅相談コーナー】▶リフォーム・バリアフリー化・省エネ相談▶分譲宅地相談▶不
動産情報・各種融資制度▶住宅関連業者展示【体験イ
ベント】▶地震体験▶消防はしご車搭乗体験▶建設
機械試乗▶親子ふれあい教室▶無料庭木剪定教室▶
上棟式・もちまき【その他】▶フリーマーケット▶産
直野菜売場▶軽食コーナー—など

◎問い合わせ先…本庁建築住宅課 ☎28532

一関文化センターイベント案内

問い合わせ先 ☎2121 URL <http://ichi-bun.com>

松平定知文化講演会

私の取材ノート～「その時歴史が動いた」の現場から～

◇日時…11月20日㉒13:30開場
◇会場…大ホール
◇入場料…無料
※入場整理券配布は、9月15日
⑳9:00～。

◇入場整理券配布場所…▶一
関文化センター▶本庁1階
総合案内▶生涯学習文化課
▶各支所教育文化課▶市内
各公民館▶市内各図書館▶関が丘・真柴コミュニティ
センター▶勤労青少年ホーム▶女性センター—など



自分たちで木を育てる。 育てた分だけ使う。自給自足の紙づくり。

「原料を自分たちで育て、成長した分だけ収穫する」という考えが
海外植林事業「Tree Farm」構想。それは、まるで「木の畑」。
現在、その面積は東京23区の約2.7倍にあたる16.6万ヘクタールまで
拡がりました。持続可能な原料調達を実現するために、
さらに「Tree Farm」を拡大していきます。



岩手の由緒ある神社で、本物の和の挙式を。

和婚岩手

本格衣裳挙式プラン

《特別限定期間》¥189,000

新郎新婦衣裳+美容着付け+スタジオ写真1ポーズ+挙式料[一式]

※詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

Bridal Salon
SHICHIFUKUJIN
ブライダルサロン七福人
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉字東44-1
☎0120-188-500 TEL0197-23-8555
info@bs-shichifukujin.com
<http://www.bs-shichifukujin.com>
●フォトスタジオ プリエ ●ビューティーサロン フェリス完備

一関文化祭

一関地方短歌会秋季短歌大会

◇日時…9月26日@10:00~
◇会場…一関文化センター小ホール
◇入場料…1000円
◎問い合わせ先…同実行委員会(千葉) ☎④4062

みちのく「二夜庵」俳句大会

◇日時…10月2日@11:00~
◇会場…一関市総合福祉センター
◇入場料…1000円
◎問い合わせ先…同実行委員会(砂金) ☎③5246

第13回三会派合同「謡と仕舞の集い」

◇日時…10月2日@10:00~
◇会場…一関文化センター中ホール
◇入場料…無料
◎問い合わせ先…同実行委員会(及川) ☎⑤5387

舞踊まつり21

◇日時…10月3日@10:30~
◇会場…一関文化センター大ホール
◇入場料…前売り1000円(当日1300円)
◎問い合わせ先…同実行委員会(柏木) ☎③2054

生涯スポーツ教室

①ボウリング教室
◇期日…10月14日~11月11日の毎週@10:00~12:00 全5回
◇会場…キャニオンボウル
◇内容…基礎からゲームまで
◇受講料…500円
②トレーニング教室中期

◇期日…10月20日~12月15日の毎週@14:00~15:30 全8回※11月3日を除く。
◇会場…一関市総合体育館トレーニング室
◇受講料…1000円

【共通事項】
◇対象・定員…市内に居住または勤務する人で興味がある人・先着各20人
◇申込期間…9月15日@~※開講日までに参加料を添えて直接一関市総合体育館へ(電話可)。
◎申込先・問い合わせ先…一関市総合体育館 ☎③3111

動物愛護週間行事

①動物愛護フェスティバル
◇日時…9月23日@14時~15時30分◇会場…イオンスポーツセンター一関店園芸南入口◇内容…動物相談室◇動物グッズゲーム◇犬のしつけ教室…など
②犬猫の慰霊祭
◇日時…9月24日@14時~15時◇会場…釣山公園愛犬の碑前

◎問い合わせ先…一関保健所 ☎②1412
一店逸品運動と「まちづくりに」講演会
◇日時…10月1日@14時~◇会場…一関地区合同庁舎3階大会議室◇参加料…無料◇講師…(有)P.M.O代表取締役加藤博氏

◎問い合わせ先…本庁商業観光課 ☎②8412

霜紅・山目・中里大学によるコンサートと「あそび」交流コンサート
◇日時…9月29日@10時開演◇会場…一関文化センター中ホール◇入場料…無料
◎問い合わせ先…一関公民館 ☎②2148

2010一関市障がい者福祉まつり
◇日時…10月3日@10時~15時

相談を受け付けます。◇電話による無料法律相談「相談110番」…☎019(652)9350※10月1日のみ。
◎問い合わせ先…岩手県司法書士会事務局 ☎019(622)3372

お知らせ

子ども手当の申請はお済ですか?
本年4月から子ども手当の受給対象に該当する人は、9月30日@までに申請すると4月分から受給することができ、10月以降に申請した場合は、4~10月分までの手当は受給できませんのでご注意ください。

◎申請先・問い合わせ先…本庁児童福祉課または各支所保健福祉課
市住宅用太陽光発電システム導入補助金
◇募集期限…23年3月31日@
◇補助金額…太陽電池の最大出力1kw当たり1万円(上限10万円)◇対象となるシステム…市内に新たに設置される▼住宅の屋根などへ設置する最大出力が10kw未満▼価格が最大出力1kw当たり65万円以下である▼未使用である▼

時◇会場…サン・アビリティーズ一関・一関武道館◇内容…▼障がい者団体の作品展示・販売▼舞台発表▼食事・喫茶▼こども縁日▼バザー…など
◎問い合わせ先…サン・アビリティーズ一関 ☎②2162

学びの里・骨寺村荘園遺跡「本寺の里山料理教室」
◇日時…10月23日@14時~◇会場…一関生活改善センター◇定員…先着20人(最少催行人数5人)◇参加費…500円◇受付期限…10月13日@※申し込みは電話で。
◎申込先・問い合わせ先…本庁骨寺荘園室

相談

多重債務整理・消費者問題の相談
◇多重債務整理のための消費者救済資金融資相談…毎週@④10時~16時◇弁護士・司法書士による消費者問題相談…毎週@④16時~、毎週@④17時~※要予約。事前聞き取り必要◇会場…信用生協一関相談センター
◎予約先・問い合わせ先…同センター ☎②6031

多重債務整理・消費者救済資金融資相談(予約制)
◇日時…9月22日@10時~13時◇会場…本庁1階面接室◇内容…多重債務などの消費者問題に関する相談、各種資金貸付制度の相談※予約は前日17時まで。
◎予約先・問い合わせ先…本庁生活環境課 ☎②8342

市内に本店、支店、営業所などを有する販売店または施工業者などと工事請負契約を締結した上で設置する「もの」
◎申請先・問い合わせ先…本庁生活環境課 ☎②8342または各支所市民課

公共交通利用者予測調査にご協力ください
公共交通を必要とする市民の移動実態を把握するため、実施します。皆さんのご協力をお願いします。
◇調査期間…9月中旬~2月
◇調査対象…65歳から84歳までの市内在住の人◇調査員…市が委託した株式会社の一関市調査員◇調査方法…対象者の世帯に調査員が訪問し、聴き取り調査を行います。
◎問い合わせ先…本庁協働推進課 ☎②8671

女性相談事業

◇日時…9月29日@10時~16時◇会場…女性センター相談室◇対象…市内に居住する女性◇内容…女性が抱える悩みや心配ごとなど※匿名でも受け付けます。必ず電話などで予約してください。
◎予約先・問い合わせ先…女性センター ☎②2145

11月の相談窓口

9月は岩手県自殺防止月間です。眠れない、食欲がない、憂うつな気分が続くなど、自分や周りの変化に気づいたら、早めに相談してください。
◇日時…祝祭日を除く@④8時30分~17時◇相談窓口…▼一関保健所 ☎②1415 ▼県精神保健福祉センター ☎019(622)6955 ▼一関保健センター!各支所保健福祉課
◎問い合わせ先…一関保健センター ☎②2160

「法の日」を記念した司法書士無料法律相談

◇日時…10月1日@10時~15時◇会場…一関市総合福祉センター◇内容…不動産・商業登記手続きの代理、訴訟書類の作成、簡易裁判所の手続き代理※10月1日~8日の平日は各司法書士事務所でも無料

11ch・7ch 公開生放送 第21回 ICN 歌謡王座決定戦 9/18 16:30開場 17:00開演 一関文化センター大ホール 当日入場無料! 整理券配布中! ゲスト歌手:アネラ 協賛 岩手日日新聞社 後援 一関市

身近な生活情報いっぱい、読みやすい新聞。それが 岩手日日 です。購読料(1カ月) 2,243円(税込) お支払いは 自動振替 をご利用下さい。 地域の話。 こだわっています! 生活情報満載フリーペーパー「いわにちリビング」(毎週土曜日発行) 便利な「4ヵ月カレンダー」(年3回) 岩手日日販売株式会社 ☎0120-22-4317



上/ハイレベルな戦いを展開したバレーボール競技
左/攻撃と反撃で剣と剣が渡りあうフェンシング競技

国体出場をかけた熱戦展開

国民総合体育大会への出場をかけた東北総合体育大会の競技3種目が8月下旬、本市を会場に行われました。8月20日から3日間は、バレーボール競技が一関市総合体育館と東山総合体育館で、フェンシング競技が一関文化センター体育館でそれぞれ開催。28、29の両日には、体操競技が一関市総合体育館で開催されました。

バレーボール競技は、少年男女6人制、成年男女6人制、成年男女9人制の3種目で争われ、東北地方各県の代表36チームが熱戦を展開していました。

フェンシング競技は、成少年男女のフルール、成年男女のエペ、サーブルの各種目が行われ、会場には、選手と観客の声援が響き渡っていました。

本市では、平成23年の北東北インターハイで体操競技が、28年の国民総合体育大会でバレーボール、フェンシング、バスケットボールの各競技が開催されることになっています。

ほっとNEWS

こんなこと
ありました



二胡の演奏など多彩な民俗芸能が披露されました

多文化共生を理解し交流

「2010ワンワールドフェスタ in いわて一関花泉会場」(花のまち交流協会主催)は8月27日から29日と9月5日の4日間、花と泉の公園を会場に、映画上映会や基調講演など多彩なイベントが催されました。

29日の舞台発表部門では、外国人による日本語スピーチコンテストが行われ、自らが体験した異文化や将来の夢などを発表。その後にワールドオンステージとして孔雀舞、バンブーダンスや二胡の演奏などの民俗芸能が披露され、会場からたくさんの拍手が送られていました。



児童らと手をつなぎゲームをする千葉真子さん(右から2人目)

目標持って夢に挑戦して

スポーツを通じて子どもたちに夢をはぐくんでもらおうと、元マラソン選手の千葉真子さんをメイン講師に迎えた「JFA こころのプロジェク^ト夢の教室」は8月24日に田河津小で、25日には萩荘小でそれぞれ開催されました。

田河津小では、5、6年生の児童18人とゲームで交流を深めた後、千葉さんが「夢トーク」として夢を持つことの素晴らしさを児童らと語り合いました。高金里沙さん(6年)は、「スキー選手になる夢に向かって頑張りたい」と気持ちを新たにしていました。